第１８７回教育研究評議会議事録

１　日　時　　令和元年１１月７日（木）１５時００分～１６時０５分
２　場　所　　本部大会議室
３　出席者　　松尾名古屋大学総長（東海国立大学機構長予定者）
森脇，福井，江馬，野々村，鈴木，大藤，吉田，林，王，山田，洞澤，岩間，中島，村井，板谷，杉山，光永，海野，千家，丹羽，益川，小牧，粟屋，山本，野村，森田の各評議員
オブザーバー：吉田

４　国立大学法人東海国立大学機構設立に関する説明について

議長から，今回の開催趣旨として，東海国立大学機構について，文部科学大臣から，松尾名古屋大学総長が機構長となるべき者として指名されたこと，また，本学に大学総括理事を置くことについて承認されたことを受けて，両大学において説明会を開催するものであるとの発言があった。また，今後の開催日程について，評議員を対象とする今回に引き続き，全学の教職員を対象とする説明会を１１月１８日（月），２８日（水）に開催すること，名古屋大学においても説明会を月内に計３回開催し，いずれについても，森脇学長及び松尾総長の２名により同内容を説明する予定である旨発言があった。

続いて，松尾総長から，「未来を切り拓く，新たな国立大学法人を目指して」と題し，資料に基づき，以下の事項について説明があった。

・構想の背景　−国立大学を取り巻く状況−
・構想策定時の確認事項
・東海国立大学機構の１０年後の姿
・東海国立大学機構ビジョン達成のプロセス
・東海国立大学機構審議体制について

続いて，議長から，資料に基づき，以下の事項について説明があった。

・東海国立大学機構スタートアップビジョン
・岐阜大学の到達点と東海国立大学機構におけるビジョン（２０２５年に向けて）

説明終了後，質疑応答が行われた。

５　次回の開催について

（1）次回は，１１月２１日（木）大会議室において，１３時３０分から開催することとされた。